

**製品名: CD225 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08288**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	15kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IFITM1
別名	IFITM1; CD225; IFI17; Interferon-induced transmembrane protein 1; Dispanin subfamily A member 2a; DSPA2a; Interferon-induced protein 17; Interferon-inducible protein 9-27; Leu-13 antigen; CD225
遺伝子 ID	8519.0
SwissProt ID	P13164
免疫原	抗血清はヒト IFITM1 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

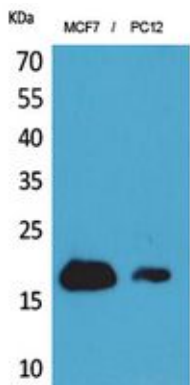
## 背景

機能: 細胞増殖の制御に関与する。抗増殖性シグナルおよび同型接着シグナルの伝達に関与する多量体複合体の構成要素。誘導:  $\alpha$  および  $\gamma$  インターフェロンによって誘導される。類似性: CD225 ファミリーに属する。機能: 細胞増殖の制御に関与する。抗増殖性シグナルおよび同型接着シグナルの伝達に関与する多量体複合体の構成要素。誘導:  $\alpha$  および  $\gamma$  インターフェロンによって誘導される。類似性: CD225 ファミリーに属する。

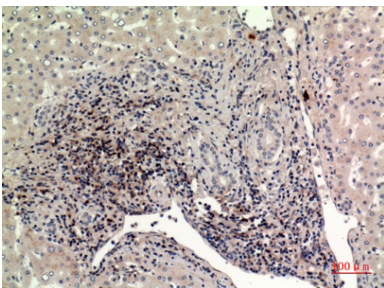
## 研究分野

B 細胞抗原:

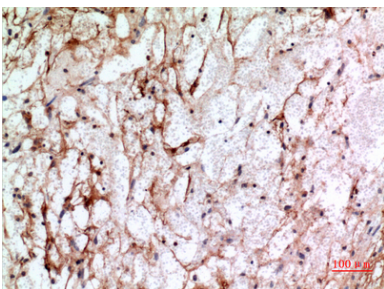
## 画像データ



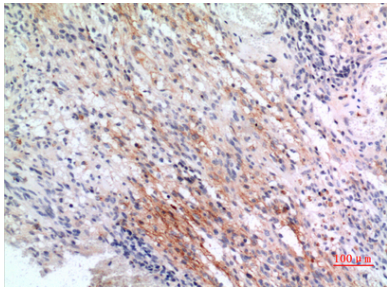
CD225 ポリクローナル抗体を用いた MCF7、PC12 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された